



小野晃典研究会

小野晃典研究会

(マーケティング論<広告論・消費者行動論>)

ブース設置教室: J14



活動内容

当研究会の研究領域はマーケティング論です。マーケティングの研究課題は広範ですが、当研究会は、その中でも、広告論と消費者行動論を中心的に取り扱っています。研究方法としては、理論研究と実証研究の両方を重視しており、ゼミ員は両者の重要性を念頭に置いた上で、研究を展開しています。

2年間の活動のうち、3年生の前期は、英書講読やグループワーク、コンピュータによる統計解析演習を通してマーケティングの基礎知識を吸収する期間、そして、後期は、前期で吸収した知識を土台に、各プロジェクトチーム（三田祭論文、関東十ゼミ討論会、インゼミ討論会、電通論文）に分かれて、マーケティングに関する様々な企画に参加するという期間となっています。ゼミ活動の2年目、4年次の活動は、卒業論文の執筆と後輩の指導が中心となります。

当研究会の活動はもちろん研究だけではありません。ゼミ員は、ソフトボール大会や合宿の企画などの、研究以外の行事に対しても全力投球です。よく学び、よく遊ぶ。これが、小野晃典研究会の目指す姿です。

研究会の特徴

当研究会は、指導教授である小野晃典先生が、2005年度、2006年度の2年間、海外のビジネススクールで研究に専念されていた関係で、昨年までゼミの休止を余儀なくされてきました。休止期間を経て、ついに今年！！待ちに待った先生のご帰国と共にゼミが再開されました。現3年生である第5期生は第1期から4期までのOB、OGの方々の輝かしい歴史（と若干のプレッシャー）を感じながら、新たな歴史を刻む再開第1期生として、現在、意欲と積極性を持って、ゼミ活動に打ち込んでいます。

活動日

本ゼミ（木曜4、5限）：英書講読、ケースメソッドもしくはディベート

サブゼミ（月曜4、5限）：コンピュータによる統計解析演習、フリーディスカッション

構成人数

3年生【第5期生】：22名（うち女子7名・環境情報学部生1名）

連絡先

森本 孝平（代表）

ko-hey@a2.keio.jp

松山 昌司（入ゼミ代表）

nsm37752@gmail.com

加藤 絵美（入ゼミ企画）(文責)

mixberry_vv@yahoo.co.jp

小野晃典研究会HP

http://news.fbc.keio.ac.jp/~onosemi/